

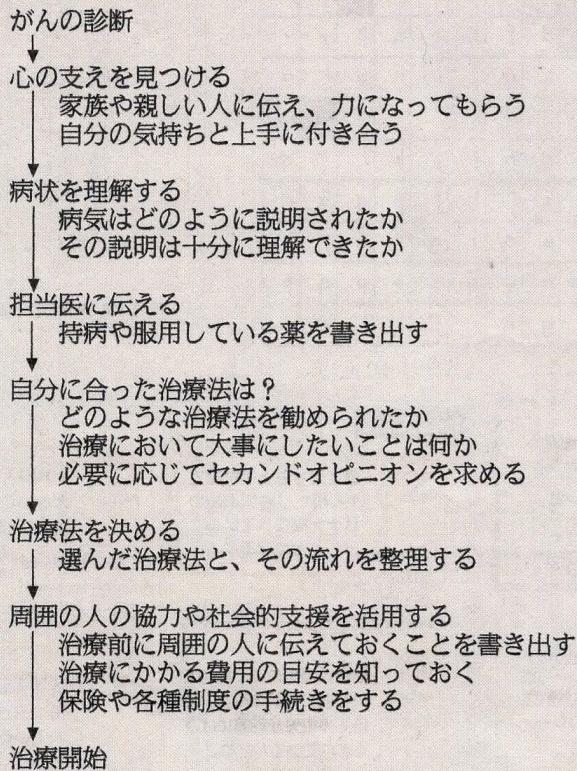
徳島大学病院地域医療連携センター副センター長



久米 博子

拠点病院内に相談窓口

がんと診断されてから治療が始まるまで



- 徳島がん対策センター 088(633)9438
ホームページ <http://www.toku-gantaisaku.jp/>
- 徳島大学病院
地域医療連携センター 088(633)9107
- 徳島県立中央病院
やまもも相談室 088(631)7151 (内線371・383)
- 徳島市民病院
医療相談支援センター 088(621)5121 (代表)
- 徳島赤十字病院
医療相談支援センター 0885(32)2555 (内線3167)

相手がいると、あなた自身の力で一歩を踏み出せることもあります。徳島県内では、徳島がん対策センターと、がん診療連携拠点病院（徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島市民病院、徳島赤十字病院）で、がんに関する悩みや心配ごとに、専門的な相談をお答えしています。がんの診断や治療についてもっと知りたいとき、不安でたまらないとき、一緒に医療費はいくらかかるかななどの疑問や相談にお答えしています。がんの診断や治療によっては、徳島がん対策センターは、徳島大学病院と県立中央病院によって、「がん医療の提供体制および連携体制の最適化」を目指して設置されました。県内のがん医療における在宅医療の推進や、患者およびご家族に対する支援を図るものです。①在宅緩和ケア支援事業②がん患者支援事業③情報発信事業の3事業を中心としており、ホームページには県内のがんに関する情報を集約しています。

センター、各病院ともに相談は無料ですが、病院によっては受付時間が異なり、予約が必要な場合もありますので、ご確認ください。個人的な相談内容が本人の了解なしに、担当医や他の方に伝わることはありません。

答 え

受けながら覚悟はしていたとしても、がんであるとの診断は、とてもショックなことだったでしょう。そのようなときは誰もが「何かの間違いではないか」「どうして私が」と考えま



58歳の男性です。今まで病気などしたことがなかったのですが、検診でがんの疑いがあると言われ、精密検査を受けた結果、肺がんと診断されました。頭が真っ白になり、どうやって家に帰ったのか思い出せないくらいショックでした。病院で説明を受けましたが、さまざまが頭の中をよぎり、何をどうしたらよいのかわかりません。どこか相談できるところはありますか。

す。また、「がんばじのくらい進んでいるのか」「治療費はどのくらいかかるのか」「仕事は続けられるのか」「家族に負担や心配をかけない」など、悩みは尽きず、気持ちが落ち込んでしま

が始まるまでの段階を《表上》にまとめました。段階ごとに、重要な情報や大切

がんと診断されてから治療が難しきれど、理解できないことがあります。このような

た、説明を受けても情報自体が難しきれど、理解できないことがあります。このように

ひとは大変なことです。また、説明を受けても情報自体が難しきれど、理解できないことがあります。このように

にしたいことが変わってきたら、納得できる治療法を選べるためには、自分の体や気持ちの状態を知り、また、自分に頼りながら、がんと向き合

い、「信頼できる情報を集めにしたいことを整理して伝えていくことが大切です。一人すべてに対処していくのは大変なことです。また、説明を受けても情報自体が難しきれど、理解できないことがあります。このように

悩んでいます。徳島がん対策センターがお答えします。質問内容を詳しく書き、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、〒770-18572 徳島新聞社文化部「がん相談」係へ。紙上に住所、氏名、電話番号は掲載しません。

質 問

質問募集

相手がいると、あなた自身の力で一歩を踏み出せることも

あります。徳島県内では、徳島がん対策センターと、がん診療連携